

Linux 版起動 CD

「CD 起動」ガイド

このガイドでは Linux 版の起動 CD での「起動」画面から「メイン画面」表示までをご案内します。

「メイン画面」表示後、「バックアップ・復元」「コピー」「ネットワークの構成」等の操作手順は、別の各操作ガイドをご覧ください。



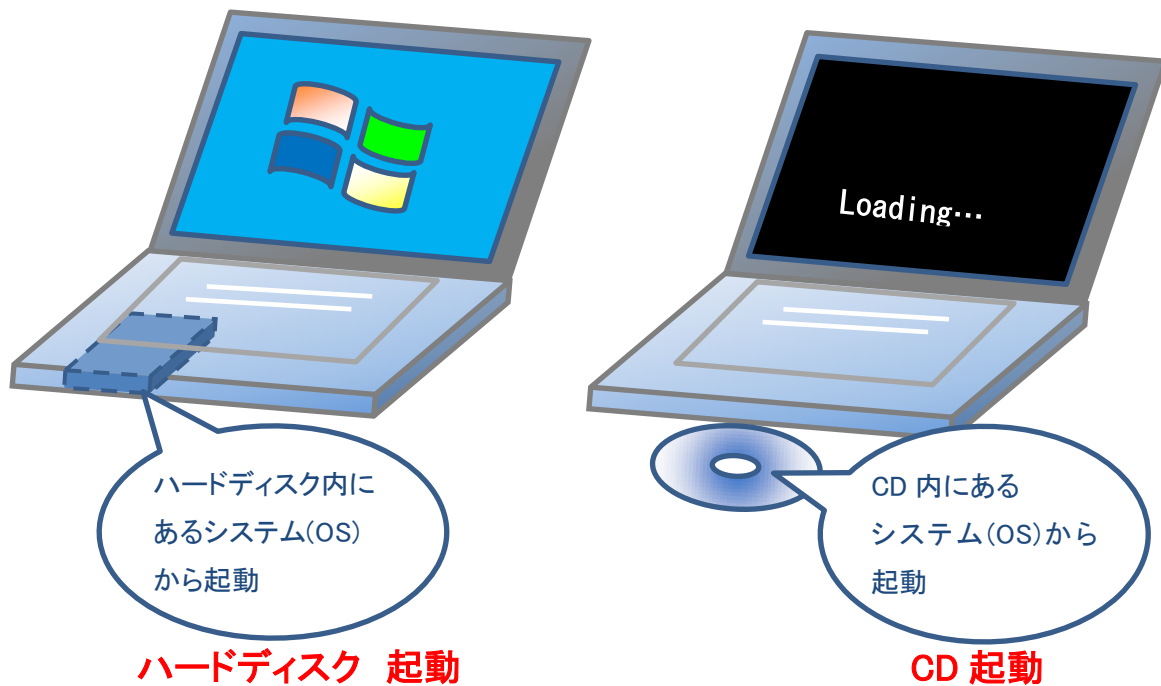
CD 起動とは

CD 内のシステム(OS)で起動します。今回はこの OS に Linux を使用した場合の解説です。

CD 起動とは

通常、ハードディスクに存在する OS(WindowsXP、Vista、7、8 等)でパソコンを起動させて使用します。Windows が起動しているという事は、「ハードディスク起動」している状態です。

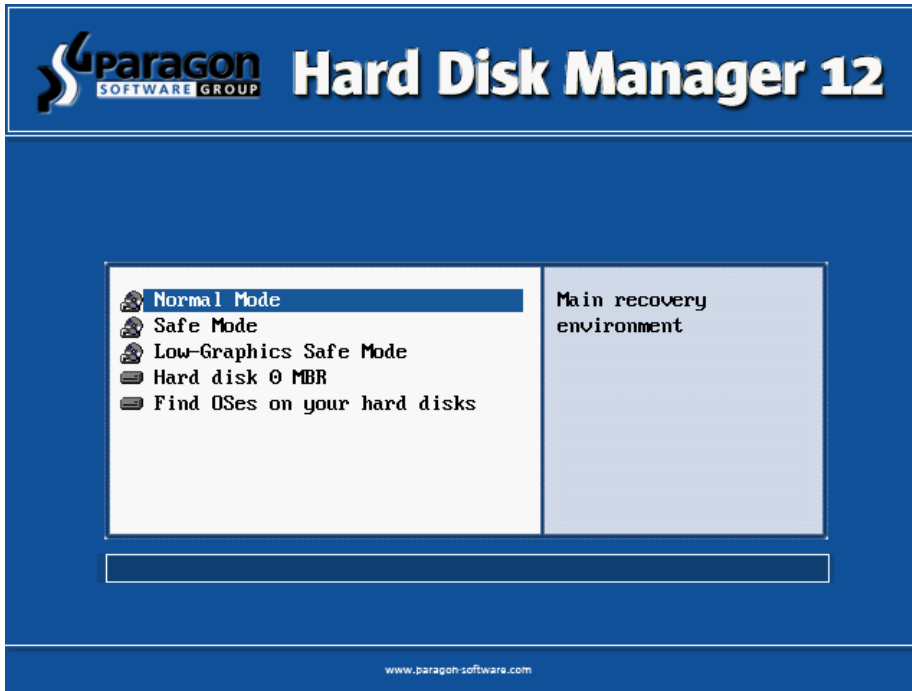
ハードディスク内の Windows は停止した状態で、CD 内部にあるシステムで起動する事を「CD 起動」といいます。この解説では、Linux ベースで作られた CD で起動して操作する為の手順をご案内いたします。



CD 起動手順

- CD をドライブに入れて再起動します。
- パソコンメーカーによっては、起動時にメーカーロゴ画面で特定のキーを押して、起動デバイス選択画面を表示し、CD/DVD ドライブを指定しないと、CD 起動にならない場合があります。(例: 富士通、東芝、DELL 等は「F12」キー) CDを入れて再起動してもWindowsが起動する時は、パソコンメーカーに詳しい「CD 起動」設定をご確認ください。

起動時のモード選択画面



CD 起動の読み込み開始時に、英文のモード選択画面が表示されます。

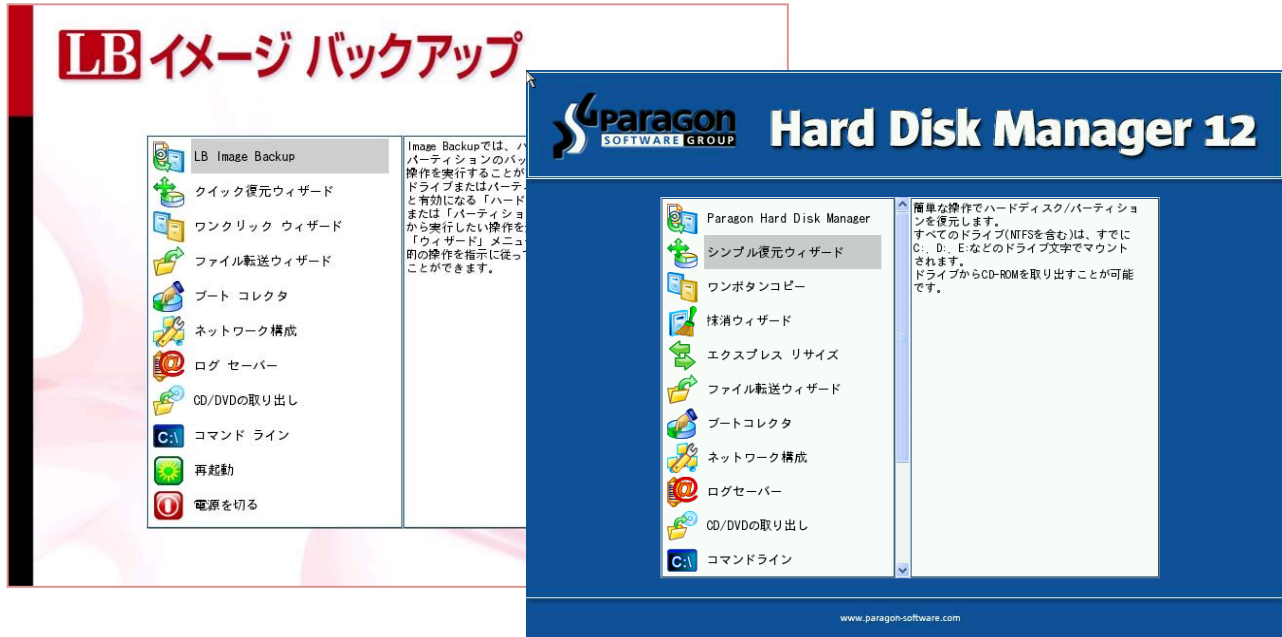
ソフトによって画面ロゴやデザインが異なります。

10 秒待つと、Normal Mode で起動します。必要に応じて 10 秒以内に選択する事ができます。

Normal Mode	自動的に選択されているモードで Linux プロセスを使用します。USB 機器も認識可能です
Safe Mode	Normal Mode で起動できない時に選択します。DOS プロセスとなります。USB 機器の接続は認識できません。
Low-Graphics Safe Mode	Dos プロセスで、解像度を落として起動します。古いパソコン等で Normal Mode / Safe Mode でも起動できない場合のみ使用します。メニューは英文表記です。
Hard disk 0 MBR	CD 起動でなく、ハードディスク上の OS から起動したい時に指定します。
Find OSes on your hard disks	ハードディスク上の OS を探して表示します

通常は、一番上の「Normal Mode」を使用します。読み込みゲージが右まで進むと、メイン画面が表示されます。

メイン画面です。ソフトによって画面ロゴやメニュー名などが異なります。



LinuxCD 起動すると、以下のメインメニューが表示されます。

メイン画面メニュー解説	
製品名	操作画面を表示して、各種操作を行うことができます。詳細な操作を実施するときに使用します。
「クイック復元ウィザード」または「シンプル復元ウィザード」	ウィザードを使用して「復元」操作をすばやく行います。
「ワンクリック ウィザード」または「ワンボタン コピー」	ウィザードを使用してハードディスクを自動「コピー」します。
ファイル転送ウィザード	ハードディスク上の実データ、およびバックアップ イメージを展開してファイル単位で復元したデータを、HDD に書き出す事が出来ます。
ブート コレクタ	OS 起動時の問題を修復することができます。復元先やコピー先で起動しない場合に利用します。
ネットワーク構成	ネットワーク ドライブにアクセスする場合には、このツールを使用して必要な設定を行います。
ログセーバ	ログを取得することができます。問題が発生した場合には、問題の報告と一緒に取得したログをサポートセンターまでお送りください。
CD/DVD の取り出し	CD/DVD を取り出すことができます。
再起動	コンピュータを再起動します。
電源を切る	コンピュータの電源を切ります。

ソフトによって、機能メニューが増える事や、上記メニューが存在しない場合があります。